

和倉温泉地区

(石川県七尾市)

- 計 画 期 間 平成20年度～平成24年度
- 面 積 60.5ha
- 交付対象事業費 1,898 百万円
- 市人口 56,580 人 (地区内人口 1,924 人)

ポイント

地域住民、商店街、旅館が主体となって、住む人・訪れる人が楽しく行き交い、にぎわいある温泉街の再生に取り組む。地域には、花や緑が増え、さらには街並みや景観の向上を図るため景観協定が生まれ、50年後100年後を見据えたまちづくりが実現した。

地区概要

来訪者が「温泉」と「食」だけの癒しのみならず、地域固有の自然や地域住民とふれあい、まち歩きを楽しむことができる温泉地としての環境づくりを行う。

目 標

【大目標】 和倉温泉まちなか賑わい再生と住民がいきいきと暮らすまちづくり

指 標

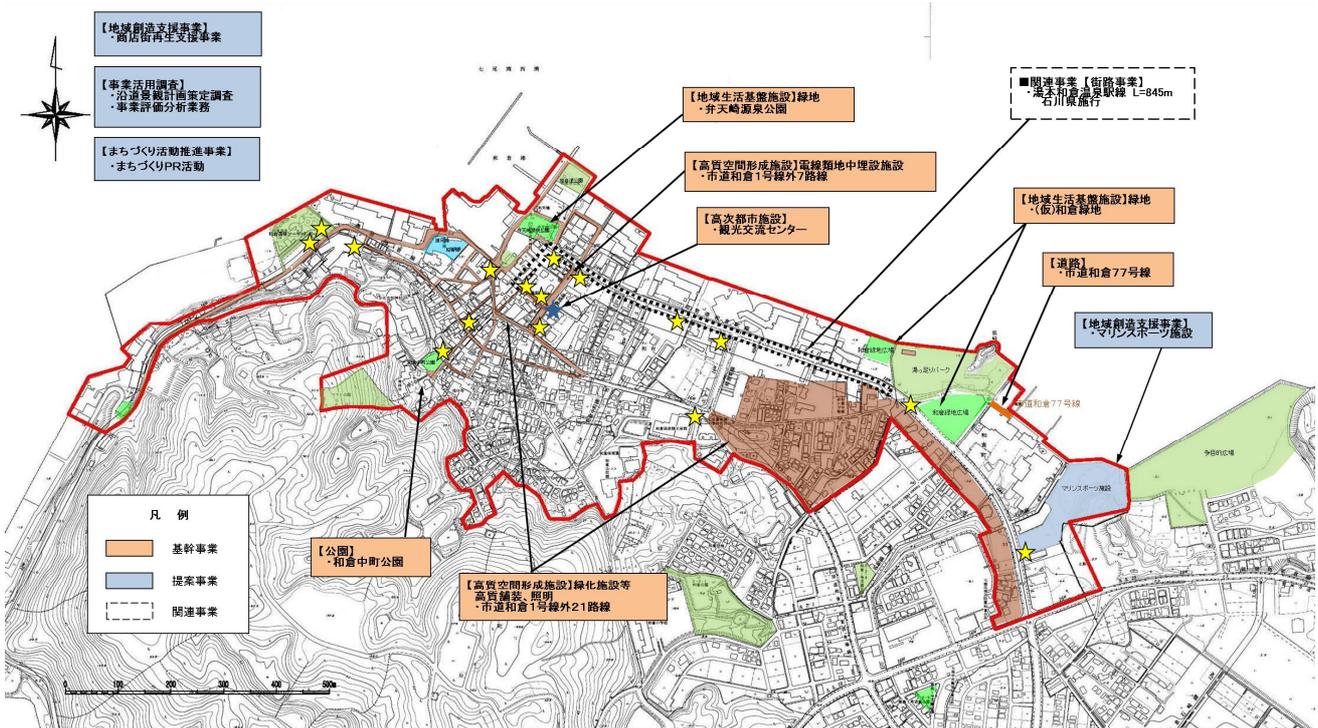
「温泉街のにぎわい再生」、「回遊性の向上」という観点から、下表のとおり目標指数を設定した。

指 標	単 位	従前値		目 標 値		評 価 値	
			基準年度		目標年度		年度
宿泊者数	人/年	900,000	H18	940,000	H24	747,389	H24
総湯入込み客数	人/年	200,000	H18	210,000	H24	248,088	H24
まち歩き者数(七福神巡り者数)	人/年	2,000	H18	2,400	H24	9,544	H24

事業内容

基幹事業(1,436 百万円) → 道路 (1 路線 延長 L=55m)、公園 (1 箇所 A=810 m²)、
 地域生活基盤施設 (緑地 1 箇所 A=2,450 m²、広場 1 箇所 A=8,916 m²)
 高質空間形成施設 (高質舗装 N=22 路線、電線類地中化 N=8 路線)
 高次都市施設 (観光交流センター A=440 m²)

提案事業 (462 百万円) → マリンスポーツ施設 (A=17,500 m²)、商店街支援事業、沿道景観計画策定調査



地区の現況と課題

七尾市のほぼ中央に位置する和倉温泉地区は、海に面して大型旅館が建ち並んでおり、近隣にはのとしま水族館、奥能登には輪島の千枚田など観光資源が多数あることから、能登半島観光の宿泊拠点として栄えてきた。

本地区には、核となる観光拠点施設もなく、また、安全な歩道空間や緑地や公園などの休憩施設が乏しいことから、まち歩きが堪能できる環境整備が必要であった。

提案事業の特徴

◆住民活動支援事業

①空き店舗活用

空き店舗の活用方針や運営費確保のための取り組みについて検討支援を行った。これにより、町会が持続的に運営し、観光客が立ち寄り休憩でき、地元住民との交流の場が生まれた。

②花と緑のおもてなし

温泉地としてのおもてなしを充実するため、花と緑の継続的な管理方法や和倉らしい取り組みについて検討支援を行った。これにより、温泉街に向かう道路や公園には緑が増え、癒しを提供するとともに、花を育てることによる地域の輪も広がった。

まちづくりの効果、持続的取り組み

インフラ整備後において、和倉温泉振興協議会が中心となって、まちづくり活動を持続的に行っており、まちづくり社会実験で行われた空き店舗活用についても引き続き、地元町会が空き店舗を賃借し、運営を行っている。

また、地域では景観協定の認可を受け、良好な建築物の建造を促し、心地よい街並み景観の形成に取り組んでいく。

不嶋豊和市長のコメント

本市では、七尾市総合計画の中で、「七尾湾と温泉を活かした 能登から世界への架け橋 人が輝く交流体感都市」を将来像とし、和倉温泉のにぎわいが地域間競争を勝ち抜く重要な施策であると位置づけています。

平成27年春の北陸新幹線金沢開業に合わせ、観光客をおもてなしできる街並みを整備するため平成20年度に本事業に着手し、住民、商店街、旅館がともに知恵、労力を出しあい、官民一体となって取り組み完成できたことを嬉しく思います。

今回の受賞を機に、和倉温泉がさらなる持続的にぎわいが創出され、来訪者が増大すると期待しております。

和倉温泉振興協議会小田孝信会長のコメント

かつての賑わいを取り戻すために、「和倉温泉にぎわい再生協議会」を立ち上げ、地元住民が、散策しながらお湯が感じられる街並みが必要であると考え、共同浴場である「総湯」を中心としたまちづくりを計画しました。

ハード整備はもとより、ソフト面での充実も重要視し、日々協議を重ねてきました。また、温泉情緒が感じられる景観も大事にしたいという思いで、住民が主体となって北陸初の景観協定の認可も受けました。

今回の受賞は、地域住民の自信となり、観光客に何度も和倉温泉に足を運んでいただけるよう、地域一丸となってお一層「おもてなし」の向上に努めてまいります。



観光交流センター（整備後）



弁天崎源泉公園（整備後）



マリンスポーツ施設（整備後）



整備後の利活用（能登よさこい祭り）



地元住民による活動